

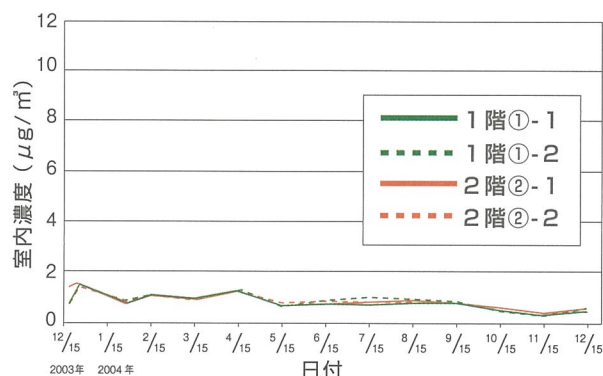
可塑剤は、生命・生活・社会を支えています。

DEHPの室内濃度は 厚生労働省の指針値の1/100以下です。

DEHPを使用した塩ビ壁紙、塩ビ床材を施工して、室内濃度を1年間にわたり継続調査しました。

その結果、室内濃度は年間を通してほぼ $1 \mu\text{g}/\text{m}^3$ で、厚労省の指針値 $120 \mu\text{g}/\text{m}^3$ をはるかに下回る数値です。

DEHPの室内濃度変化



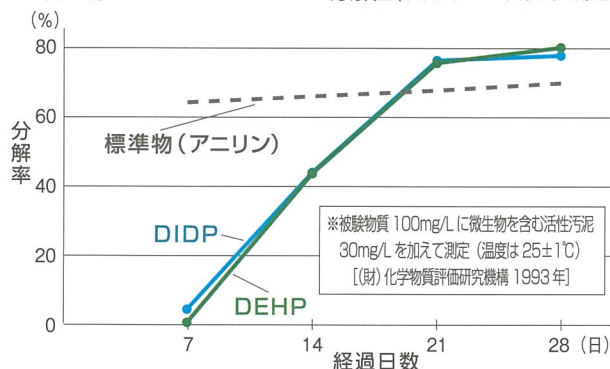
塩化ビニル環境対策協議会調査

可塑剤は容易に代謝・分解され、 環境中には蓄積されません。

可塑剤は環境にもやさしい物質です。化審法という法律で定められた微生物による分解性試験で、「良分解性」の物質であることが証明されています。

また、河川水などの自然環境の中でも、水中で良く分解することが確かめられています。

微生物によるDEHP、DIDPの分解性(化審法による試験法で測定)



◎OECDでは28日間で60%以上の分解性を示す物質を良分解としておりDEHPは良分解の物質といえます。

医療の分野で 軟質塩ビは貢献しています。

可塑剤を使った軟質塩ビは、柔軟性、透明性、耐久性などに優れ、医療技術・器具の進歩に大きく寄与しています。

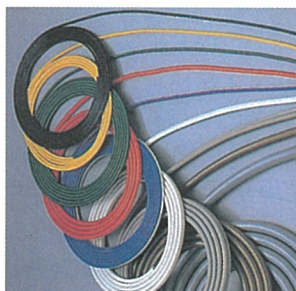
主な塩ビ製の医療器具は以下のようなものがあります。

- 血液バッグ
- 人工腎臓や人工心肺の血液回路
- 輸液セット



可塑剤は広い用途で 安心・安全に使われています。

可塑剤は軟質塩ビの重要な成分として、生活の中で役立っています。



■ 電線被覆



■ 一般用フィルム・シート



■ 農業用ビニルフィルム(農ビ)



■ 壁紙・床材